

Velo-city2027Ehime

自転車の話から、街の明日が動き出す。



Velo-city2027Ehime実行委員会
(愛媛県Velo-city推進課)



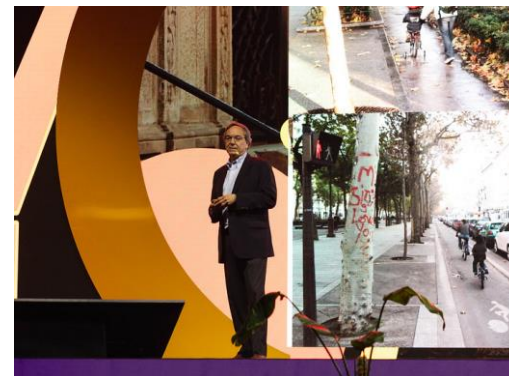
Velo-cityとは...



自転車政策決定者、研究者・有識者等が集まり自転車に関する学術会議として、都市・交通、安全、環境・健康、観光振興など様々な議題について議論するとともに、産業会等による展示会、自転車パレードなどを行い、最新の知見の共有や交流により、自転車による社会課題解決に向けた政策実装を目指す国際会議。

主催：欧州サイクリスト連盟（ECF）

1983年設立、ブリュッセル（ベルギー）に本部を置く非営利団体
40か国以上に70以上の加盟組織、自転車分野において世界的に影響力を有する



Velo-cityとは...



自転車政策の「万博」
我がまちの政策実装の機会



Velo-city 過去の開催都市



開催年	都市	国・地域	開催年	都市	国・地域
1980	ブレーメン	ドイツ	2011	セビリア	スペイン
1984	ロンドン	イギリス	2012	バンクーバー	カナダ
1987	フローニンゲン	オランダ	2013	ウィーン	オーストリア
1989	コペンハーゲン	デンマーク	2014	アデレード	オーストラリア
1991	ミラノ	イタリア	2015	ナント	フランス
1992	モントリオール	カナダ	2016	台北	台湾
1993	ノッティンガム	イギリス	2017	アーネム・ナイメーヘン	オランダ
1995	バーゼル	スイス	2018	リオデジャネイロ	ブラジル
1996	フリーマントル・パース	オーストラリア	2019	ダブリン	アイルランド
1997	バルセロナ	スペイン	2021	リスボン	ポルトガル
1999	グラーツ	オーストリア	2022	リュブリャナ	スロベニア
2000	アムステルダム	オランダ	2023	ライプツィヒ	ドイツ
2001	エディンバラ・グラスゴー	イギリス	2024	アントワープ	ベルギー
2003	パリ	フランス	2025	ワルシャワ	ポーランド
2005	ダブリン	アイルランド	2026	[予定] リミニ	イタリア
2007	ミュンヘン	ドイツ	2027	[予定] 愛媛	日本
2009	ブリュッセル	ベルギー	2028	[予定] ジュネーブ	スイス
2010	コペンハーゲン	デンマーク			

欧州外での開催が加速

日本初開催
アジアで2度目

ヨーロッパからアジアへ



世界でも、「自転車」を軸としたまちづくりが進んでいます。

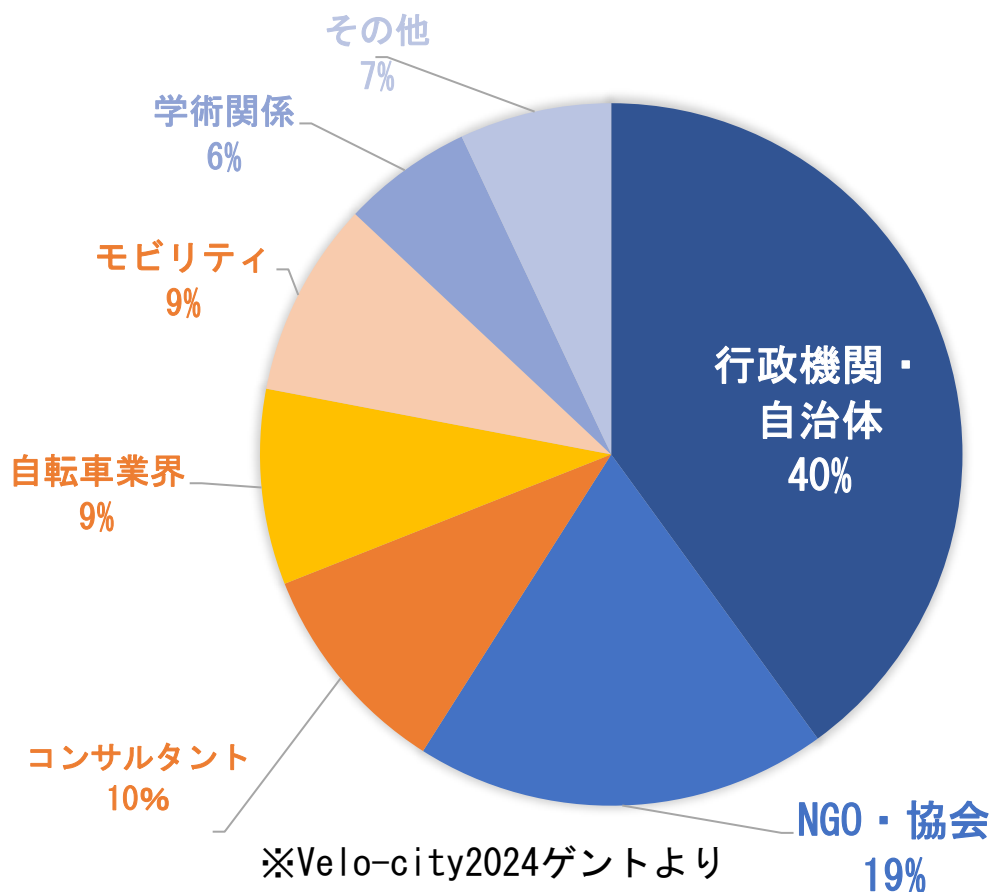


自転車は、
「移動手段」から「都市政策」へ



Velo-city2027Ehimeは、皆さんの先進的な取り組みを世界に発信し、さらに進化させる絶好の機会

Velo-cityの参加者



Velo-city2026Rimini での講演者

- ・ベルギー連邦 モビリティ・気候・環境移行担当大臣
- ・イタリア・リミニ市長
- ・エミリア＝ロマーニャ州 観光・商業・スポーツ担当評議員 (リミニ市の元モビリティ担当評議員)

行政・NGOが全体の約半分を占める。

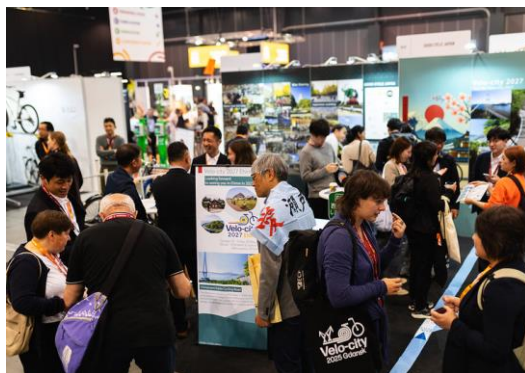
Velo-city2027Ehime 開催概要



- 日時 2027年5月25日（火）～28日（金） 4日間
- 場所 愛媛県武道館（松山市）
- 主催 ECF（欧州サイクリスト連盟）
- 共催 Velo-city2027Ehime実行委員会
（会長：愛媛県知事 副会長：松山市長、今治市長）
- テーマ 共生 Kyosei : Co-creating a future with cycling（現状案）
- 内容 学術会議、展示会、自転車パレード、テクニカルビジット
一般参加型併設イベント
- 参加者 2,000人を目指す（政策決定者、自治体、都市・交通計画、
学者・研究者、環境、観光、自転車関連企業・団体など）



Velo-cityの主な内容



Velo-cityの主な内容

自治体として登壇
チャレンジ



学会会議

世界の講演者400人超による約80ものセッションを展開。
最新の都市デザインやモビリティ政策を議論。



展示会

最新のシェアサイクル、高精度駐輪技術、次世代モビリティなど、世界の技術とトレンドが集結。



Velo-cityの主な内容



自転車パレード

世界各国の会議参加者と地元住民が、自転車で市街地を自転車パレード。自転車が主役となる未来のまちの姿を描く機会とします。



テクニカルビジット

行政機関や民間企業が取り組む自転車施策について、様々なコースに分かれて視察し、知見を共有するガイドツアー。



自治体が《主役》



スピーカーとして登壇してください！

アブストラクトの提出

- ・ 会議に登壇して発表したい内容の要旨（ペーパー1枚）
- ・ 自らの自転車施策や先進事例の紹介

Velo-city2027Ehimeまでのスケジュール（見込み）

2026年9月～10月末

2026年11月～12月

2027年3月

アブストラクト募集

審査

登壇者決定

【学術会議】

プログラム数は計80程度 講演者400人超



○メインテーマ（案）（R8.8月頃決定・公表）

共生 Kyosei:Co-creating a future with cycling

【目標】

将来の日本の都市施策、交通施策を見直す機会に（日本のまちづくりが変わる）

（自動車中心から、人・自転車・公共交通・各モビリティが共生するまちづくりへ）

○5つのサブテーマ

①自転車利用：健康と生きがいと友情をもたらすサイクリング

【優先課題】

- 心身の健康増進のための生涯サイクリングの推進
- 通勤通学の自転車利用の促進
- スポーツ・競技としてのサイクリング
- 自転車利用による気候変動対策



【学術会議（サブテーマ）】



②都市計画：安全で快適な自転車走行空間の構築

【優先課題】

- 交通事故の削減
- わかりやすい道案内
- 都市部の自転車走行空間の整備
- データ・デジタル技術の活用
- 長距離自転車道の整備
- 物流としての自転車活用



③マルチモーダル性：自転車と他の交通機関との連携と分担

【優先課題】

- 利用しやすい駐輪場
- シェアードモビリティの可能性
- 自転車と公共交通機関との連携
- 自動車移動と公共交通機関利用の適正な役割分担



【学術会議（サブテーマ）】

④多様性：サイクリングの公平性と包摂性

【優先課題】

- 包括的な自転車利用
- 交通貧困
- 市民参加
- 災害時の自転車活用



⑤旅：自転車を活用した観光・地域振興

【優先課題】

- 地域とともに築くサイクリング環境づくり
- 地域特性を活かした多様なサイクルツーリズム
- サイクリングルートのネットワーク化
- 自転車の技術開発
- サイクルツーリズムの課題



Velo-cityへの参加方法は以下の3パターン！



1. スピーカーとして登壇



皆様の取組を世界に発信。
日本の取り組みを世界基準に。※要審査

2. 展示会・ポスターセッションへの出展



展示会に出展し、ブースで全世界にPR。
ポスターセッションも準備予定。

3. Velo-city2027Ehimeへの参加・会議の聴講



日本初、アジアで2度目のまたとない機会。
ぜひ会議を聴講し、世界の事例を持ち帰ってください。

自治体が得られる 3 つのメリット



新たなまちづくり
の手法を獲得



世界の情報を
容易に取得



世界への発信機会

「わがまちの
自転車施策を世界へ」

人 新たなまちづくりの手法を獲得

世界中のまちづくりの実践者たちによる
事例発表

- ✓ 「自動車優先」から「公共交通機関・自転車・人」中心のまちづくり施策を学ぶことができます。
- ✓ 将来の都市施策、道路施策、交通施策等を抜本的に見直す知見を得られます。



世界の情報を容易に取得

日本開催のため通常より参加が容易

- ✓ 日本語の同時通訳により海外の先進事例を容易に吸収。
- ✓ 世界の自転車先進都市のリーダーや専門家との強力なネットワークを構築できます。



世界への発信機会

わがまちの自転車施策を世界へ

- ✓ まちの自転車施策を世界に発信・
アピールする絶好のチャンス
 - ・ 地域ブランドの国際化
 - ・ インバウンドの起爆剤に
- ✓ 会議のテーマに即していれば幅広い
トピックでOK！

例) 走行空間整備、駐輪場整備
観光施策、データ活用、環境、ヘルスケアetc…



Velo-city2027Ehime 参加への意義と価値



2026年 6月 リミニスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	会期			19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2027年 5月 愛媛スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

欧州（海外）開催時の
渡航コスト

 50万～80万円 / 1人あたり

日本国内（愛媛県）開催時の
渡航コスト

 国内旅費のみ

最後に



- 分科会・ポスターセッションへのエントリーを！
- 志を同じくする自治体にお声がけを！（各ブロックで勉強会をしませんか!?)
- Velo-city参加に向けた来年度予算確保を！
- 皆様と一緒に自転車を活用したまちづくりを推進している事業者のご紹介を！

ご清聴ありがとうございました。

2027年、愛媛県でお会いし、
日本の自転車まちづくりを共に進めていきましょう。

お問い合わせ

Velo-city2027Ehime実行委員会事務局
(愛媛県Velo-city推進課)

☎ : 089-907-5223

✉ : velocity2027@pref. ehime. lg. jp

公式ホームページはこちら

